

## 神奈川県立体育センター等特定事業に係る事業者ヒアリングに関する要綱

### 1 総則

本要綱は、神奈川県立体育センター等特定事業（以下「本事業」という。）に関する入札説明書（以下「入札説明書」という。）において規定されている事業者ヒアリング（以下「事業者ヒアリング」という。）について、必要な事項を定めるものである。

### 2 目的

本事業の入札に参加表明し、入札参加資格を有しているとされた応募グループ（以下「入札参加者」という。）が提案書を作成するにあたり、入札説明書及び添付資料等（以下「入札説明書等」という。）に関する県と入札参加者相互の解釈を確認し、提案書作成の一助とすることを目的とする。

### 3 実施方法

入札参加者から、入札説明書等に関する県との解釈の齟齬の有無を確認したい箇所又は齟齬を埋めたい箇所に関する自発的な質問を受け付けるものとし、1入札参加者（入札参加資格の確認結果通知を受けたグループ）と神奈川県（以下「県」という。）による1対1の形式で行う。

なお、ヒアリングの内容は原則として全て公表することを予定している。

### 4 実施日

平成 28 年 10 月 20 日（木）

### 5 参加申込み

事業者ヒアリングへの参加希望者は、添付様式①「事業者ヒアリング参加申込書」及び添付様式②「事業者ヒアリング 質問書」に必要事項を記入の上、以下の期間中に E メール又は郵便等により申し込むこと。

#### (1) 申込期間

平成 28 年 10 月 4 日（火）～平成 26 年 10 月 11 日（火）17 時 15 分まで（必着）

#### (2) 申込先

〒231-8509 横浜市中区日本大通 33 住宅供給公社ビル 7 階  
 神奈川県教育委員会 教育局行政部 教育施設課  
 体育センター・総合教育センター再整備グループ  
 電子メール pe-c\_edu-c\_sai sei bi @pref. kanagawa. jp

#### (3) 留意事項

- ・原則、入札参加資格の確認結果通知を受けたグループでの申込みとするが、参加人数が多数となる場合は人数の制限を行う場合がある。

- ・「事業者ヒアリング 質問書」の1枚目には全質問の概要を記載し、2枚目以降は1枚につき1つの資料に関する質問の内容を記入すること。
- ・図面等、本様式での提出が困難なものがある場合は、別途郵便等で提出することも可能とする。

## 6 実施時間等の連絡

ヒアリングの時刻及び会場については県から代表担当者にEメール、FAX又は郵送により連絡する。

連絡した時間での実施に不都合がある場合は、別途協議により適切な時間等を設定するが、合意が得られなかった場合は、県が設定した日時・会場にて実施する。

## 7 質問書の再提出

提出された質問書の内容について、不明確な点が認められた場合、事業者ヒアリング実施前に県より質問書の再提出を求める場合がある。

## 8 情報公開及びヒアリング内容の公表

事業者ヒアリングの実施日時及びヒアリング内容については、平成28年11月下旬に公表することを予定している。

ただし、公表することで事業者の権利、競争上の地位、正当な利益を害することを防ぐため、事業者ヒアリング参加者独自のノウハウについては、当該参加者からの申入れがあった場合及び県が当該参加者独自のノウハウと判断し、当該参加者に確認した上で保護が必要と判断したものに関しては、公表の対象としない。

## 9 費用負担

「事業者ヒアリング 参加申込書」及び「事業者ヒアリング 質問書」の提出に係る諸費用並びにヒアリング会場までの交通費については参加者の負担とする。

## 10 事業者ヒアリングにおける公平性の確保

研は、事業者ヒアリングの実施に際して、参加の有無によって、入札時における応募者間の優劣が発生するようなことがないように、公平性に十分に留意する。

なお、入札時において、事業者ヒアリングで提出した提案と同様の提案を提出する必要はない。

## 11 その他

提出する書類については、使用する言語は日本語とし、単位は計量法（平成4年法律第51号）に定めるものとし、通貨は日本国通貨とし、時刻は日本標準時とすること。

(添付様式 ①)

平成 年 月 日

事業者ヒアリング 参加申込書

神奈川県教育委員会 教育局行政部 教育施設課  
体育センター・総合教育センター再整備グループ 担当あて

グループ名		
代表者の商号又は名称		
担当者連絡先	担当者名	
	所在地	
	T E L	
	F A X	
	電子メールアドレス	
上記参加者の以外の者の商号又は名称を記入 (枠内に入りきらない場合は欄外へ記入)		
商号又は名称：		
商号又は名称：		
商号又は名称：		
商号又は名称：		
商号又は名称：		
商号又は名称：		
商号又は名称：		
合計参加人数		_____人
質問数 (※質問書の枚数ではなく質問の数)		

事業者ヒアリング 質問書

神奈川県教育委員会 教育局行政部 教育施設課  
体育センター・総合教育センター再整備グループ 担当あて

グループ名		
商号又は名称 (グループ参加の場合は代表者)		
担当者連絡先	代表担当者名	
	所在地	
	TEL	
	FAX	
	電子メールアドレス	
<b>質問の概要</b> ※質問がある資料名と質問の概要(見出し)を記入 例： 1 入札説明書について 1-1 ○○とは△△ということでしょうか。 1-2 □□とは**ということでしょうか。 ※質問ごとに、公表の可否を記入  1 【質問がある資料名】について 1-1 【質問の概要】 【公表可/否】 1-2 【質問の概要】 【公表可/否】  2 【質問がある資料名】について 2-1 【質問の概要】 【公表可/否】 2-2 【質問の概要】 【公表可/否】  3 【質問がある資料名】について 3-1 【質問の概要】 【公表可/否】 3-2 【質問の概要】 【公表可/否】  4 【質問がある資料名】について 4-1 【質問の概要】 【公表可/否】 4-2 【質問の概要】 【公表可/否】		

(添付様式 ②-●)

商号又は名称 (グループの場合は代表者)	
-------------------------	--

- 「質問の概要」に記載した各質問の内容は、本様式に記載すること。
- 1枚につき1つの資料の質問を記載するものとし、1枚以上となる場合はその旨が分かる記載をすること。

※通し番号を記載し提出すること。